防火対象物使用開始(変更)届出書

平成 年 月 日

大阪市消防長 様

	住	所			
	(法人にる事務)	あっては、: 所の所在地	主た		
届出者	氏	名	-		
		あっては、 び代表者の	その 氏名		
	電話看			()

大阪市火災予防条例第56条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

所 在 地					電話番号	()			
名称										
主 要 用 途					防火管理 (責任者)氏名	者				
建築確認年月日	平成	年	月	日	建築確認番	号	第		Ę	<u>1</u> ,
※消防同意年月日	平成	年	月	日	※消防同意番	号	第		Ę	<u> </u>
着工年月日	平成	年	月	日	工事完了(予定) 年月日)	平 成	年	月	日
しゅん工検査 年月日・番号	平 成 第	年	月 号	日	使用開始(予定) 年月日) 7	平 成	年	月	日
他 の 法 令 に よ る 許 認 可						•				
敷 地 面 積		m²	建築面和	責	m ² 3	延べ	面積			m²
従 業 員 数			名	公	開時間又は従業時	宇間				
屋外消火栓設備、 動力消防ポンプ設 備、消防用水の概 要							,	,		
その他必要な事項										
※ 受	付	欄			※	Ě	過	欄		

		(棟名称)							
	用途								
	種別	床面積	用途	収容人員					
	階別	(m²)		(名)	消火設備	警報設備	避難設備	その他の設備	用消火装置等
棟	階								
概	階								
124	階								
要	階								
(第	階								
	階								
号)	階								
	階								
	階								
	計								

- 注 1 階数が 10 以上又は棟数が2以上となる場合にあっては、防火対象物棟概要追加書類に必要な事項を記入して添付してください。
 - 2 建築面積及び延べ面積の欄については、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計面積を記入してください。
 - 3 その他必要な事項欄については、31mを超える階の状況等について記入してください。
 - 4 火炎伝走防止用消火装置等の欄については、「厨」房に設ける排気ダクト等の火炎の伝走を防止する防火ダンパー又は火炎伝走防止用消火装置の有無を記入してください。
 - 5 ※印の欄については、記入しないでください。
 - 6 防火対象物の配置図、付近見取図、各階平面図、電気配線図及び消防用設備等又は特殊消防用設備等の配置図を添付してください。なお、設計図書を用いる場合は、施工者の住所、氏名、電話番号等を記入してください。
 - 7 各階平面図には、避難通路、非常用の進入口、「)」房に設ける排気ダクト等の火炎の伝走を防止 する防火ダンパー又は火炎伝走防止用消火装置の位置等を明示してください。